

海上自衛隊一般曹候補生（3年普通科体育コース生徒）

私は海上自衛隊一般曹候補生に合格し、この春から入隊することが決まりました。

私が海上自衛隊を志望した理由は、先輩方から国を守る責任感や使命感などの話を聞かせていただき海上自衛官へのあこがれが強くなりました。また、一般企業よりも福利厚生が充実していて給料も安定しているので自分の将来を考え志望しました。

試験の内容は、一次試験があり、適性検査や、性格検査、国語・数学・英語と作文がありました。二次試験では、面接と身体検査がありました。試験当日は、朝6時半集合ととても早かったのですが、自衛隊地方連絡協議会の方が送迎をしてくださったので安心して試験に臨むことができました。

私が、進路実現のために取り組んだことは、学校の夏休みから始まる自衛隊の学習会に積極的に参加することでした。学習会では、過去問の指導をしてくださったり、面接の練習をしてくださるのでとても心強かったです。また、現役自衛官方の話や体験談などを聞かせてもらったことはとても参考になりました。

このなかでも力を入れて取り組んだことは面接の練習です。自衛隊の方に面接の練習や指導をほぼ毎日していただき実力と自信が身に付いたように思えます。アドバイスや指導していただいた事をすぐに改善した練習をする。これを繰り返しました。過去問を解く勉強では、私よりも2学年年上の方が一ヶ月間だけリクルーターとしてこられて勉強のことや自衛隊の詳しいことを教えてくださいました。リクルーターの方が仕事場に戻られてからもSNSを通じて面接を考えたりといろいろお世話になりました。年齢が近くて話しやすいので自衛隊のことをより身近に感じることができました。

私は3年間野球をしてきて学んだことがあります。それは、継続する大切さです。私は、現役時代に野球一筋で日々練習に励んでいました。その、努力が現役時代に報われることはあまりありませんでしたが、引退して進路を決定する際に、野球で培った継続する力が糧となり諦めずに何事にも一心に取り組むことができました。このことから、皆さんに伝えたいことは、「報われない努力はない」ということです。努力は直接的に結果につながるとは限りませんが、いつか別の形で結果につながってくると思います。このことを胸に皆さんも進路実現に向け頑張ってください。